

■外来研究員（英国芸術・人文リサーチカウンシル研究員）

受入分	受入年度	氏名	研究テーマ	就任時の所属	職名	受入開始	受入終了
AHRC	2009	Aodhan Jesse O'SHEA	The Deutsche Werkbund: 現代における歴史主義、古典主義、芸術思想	University College London	大学院生	2009/5/1	2009/8/14
		Hannah WATERSON	日本におけるエイズ健康促進の展望	マンチェスター大学	大学院生	2009/8/17	2009/12/17
		Helena CAPKOVA	日本の芸術の受容—1920年-40年における中央ヨーロッパ建築とデザイン	The University of the Arts London	大学院生	2009/5/21	2009/10/16
	2010	Paul ROLLASON	現代日本文化におけるApocalypseの描写	オックスフォード大学	講師	2010/10/1	2011/3/30
	2011	Simone Shu-Yeng CHUNG	Engaging Spatial Translatability by Reviewing Urban Complexity in East Asian Localities	ケンブリッジ大学	大学院生	2012/1/4	2012/4/30
	2013	Malcolm MCNEILL	美術史概念としての禅画：中国禅画に対する日本の学術界の歴史的・現代的な潮流	ロンドン大学	大学院生	2013/8/27	2013/11/27
		Shinhyung CHOI	日本、北朝鮮、国際社会：現代日本の北朝鮮に対する文化的関与	クイーンズ大学	特別研究員	2013/9/26	2014/1/25
		佐藤 ロスベアグナナ	漫画から映画への翻訳、文化翻訳	イーストアングリア大学	講師	2014/3/10	2014/5/31
	2014	Hannah BAYLEY	サウンドと国際的な再映画化—日本の超自然的ホラー映画とアメリカのリメイクの音楽と文脈の分析	キール大学	博士課程 大学院生	2014/10/20	2015/3/20
		Majella MUNRO	自然に近く？ 日本のアーティストと環境、広島から福島まで	テートリサーチセンター	アジア太平洋研究員	2014/7/15	2014/10/14
	2015	Ian RAPLEY	エスペラントとトランスナショナルな実践—戦間期日本における草の根国際主義と言語	カーディフ大学	講師	2015/7/1	2015/9/30
		Mark PENDLETON	廃墟にみる日本の近代性	シェフィールド大学	講師	2015/8/26	2015/11/25
	2016	Joanne MCCALLUM	自然は師匠？ 日本の竹籠作りにみる情動、環境、そして仏教の伝統	ファルマス大学	博士課程 大学院生	2016/8/18	2016/12/17
		印南 美沙子	スキンシップ：触れられるものと触れられないものを介して	ダラム大学	助教授	2016/7/1	2016/9/30
	2017	Oleg BENESCH	Japan's Modern Castles as Religious Spaces	ヨーク大学	Lecturer	2018/1/15	2018/4/14
	2018	Claudia DELLACASA	Historical, social, cultural and aesthetic contacts between Italy and Japan during the second half of the XX century	ダラム大学	PhD candidate	2019/2/21	2019/5/20
	2019	Chiara COMASTRI	Democracy by the People: Yamashiro Tomoe's New Minwa Movement in Post-War Rural Japan	オックスフォード大学	DPhil candidate	2019/9/1	2020/2/29